

日本応用心理学会常任運営委員会議事録

1999年度第4回 常任運営委員会

日 時：1999年10月30日（土）14:00～16:00

場 所：東京国際大学 国際交流研究所

出席者：坂野・稲毛・内海・荻野・垣本・神作・高橋・長塚・平野・福原・正田
（神田・岩田・藤瀬）

報告事項

1. 1999年度（第66回）大会について（稲毛大会委員長）
 - ・ 予約参加者178名，当日参加者104名，名誉会員9名，合計291名の参加。
 - ・ 発表者数136名。
2. 2000年度（第67回）大会について（坂野会長）
 - ・ 2000年9月9，10日に開催する。
 - ・ シンポジウム等の企画を検討している。
3. 委員会報告
 - 1) 機関誌編集委員会（高橋委員長）
 - ・ 現在15本の投稿論文がある。
 - ・ 2編（原著1編，資料1編）を25号に掲載することを決定。
 - ・ 25号に掲載予定であった「総説」は26号に掲載することとなった。
 - 2) 国際交流委員会（長塚委員長）
 - ・ 2000年9月4～7日にスイスのベルンで国際交通心理学会が開催される。
 - 3) 広報委員会（荻野事務局長）
 - ・ ニュースレターの発行は原稿の提出を待つて年内に発行の予定である。
 - 4) 研修委員会報告（荻野事務局長）
 - ・ 10月22日に研修委員会を開催。研修の必要性，内容等について検討中である。

審議事項

1. 1999年度公開シンポジウムについて
 - ・ 前回の公開シンポジウム「子どもの発達環境における諸問題」や1999年度大会のワーク

ショップ「最近の子どもをいかに理解するか」を受けて，子どもにいかに関わるかについて学校教育の視点から考える内容とする。

- ・ 企画担当者は神田信彦（白梅学園短期大学助教授）に決定。

- ・ 開催日は2000年1月29日（土）。

2. 新入会員審査

- ・ 10名の入会を承認。

3. 2001年度（第68回）大会の開催日程について

- ・ 開催校岩手県立大学細江教授の提案通り，2001年9月8，9日（土，日）の両日に開催することを決定。

1999年度第5回 常任運営委員会

日 時：1999年12月11日（土）14:00～16:00

場 所：東京国際大学 国際交流研究所

出席者：坂野・細江・稲毛・浮谷・内海・大久保・荻野・小野・神作・越河・高橋・田中（富）・長塚・馬場・藤田・福原・正田（岩田・藤瀬）

報告事項

1. 2000年度（第67回）大会について（坂野会長）
 - ・ 第1号通信を1月中に発送の予定
2. 委員会報告
 - 1) 機関誌編集委員会（高橋委員長）
 - ・ 25号は1月25日に出来上がる予定。
 - ・ 機関紙のナンバリング（巻，号の採用），紙面の多彩化を検討している。
 - 2) 応用心理士資格認定委員会（浮谷委員）
 - ・ 申請書の簡略化を行った新しい手引きが出来上がった。締め切りを1月末まで延期する。

審議事項

1. 1999年度公開シンポジウムについて
 - ・ テーマ「今，子どもたちの問題にいかにかかわるか」を承認。
2. 学術会議会員選出について
 - ・ 推薦人として荻野事務局長，推薦人予備者と

して馬場委員を選出。

3. 新入会員審査

- ・ 2名の入会を承認。

1999年度第6回 常任運営委員会

日 時：2000年1月29日（土）17:00～19:00

場 所：駒沢大学大学会館3-1

出席者：坂野・細江・稲毛・浮谷・内海・大島・荻野・岡村・小野・越河・高橋・中村・林・平野・藤田・村井
(岩田・藤瀬)

報告事項

1. 2000年度（第67回）大会について（坂野会長）
 - ・ 大会準備状況を報告
2. 委員会報告
 - 1) 機関誌編集委員会（高橋委員長）
 - ・ 編集規程と執筆規程を分けることを検討する予定である。
 - 2) 「応用心理士」認定審査委員会（岡村委員長）
 - ・ 現在応募分について2月9日に審査委員会を開催の予定。
 - 3) 広報委員会（林委員長）
 - ・ ニュースレター1号を発行。次年度より年に2回の発行としていく。
3. 心理学諸学会連合理事会報告（坂野会長）
 - ・ 1999年12月24日に開催された第2回理事会の概要が報告された。
4. 事務局より（荻野事務局長）
 - ・ NACSISにホームページを開くための手続きをした。
5. 2001年度（第68回）大会について（細江副会長）
 - ・ 第68回大会の、招待講演者としてAdrian F.Furnhum氏を招聘するために、国際応用心理学会議記念基金研究者招聘助成の申請を行った。

審議事項

1. 退会措置者について
 - ・ 住所不明5名について3月末日までに住所が判明しなかった場合、および1997年度より会費未納の20名について、3月末日までに会費の納入がなかった場合に退会措置をとること

を承認。

2. 新入会員審査

- ・ 3名の入会を承認。

3. 会則改定について

- ・ 村井委員より、現在の会則に基づく役員の呼称（運営委員、常任運営委員）は本学会外の人によって理解されにくい、理事という呼称の方が一般的である、検討してみてもどうかという提案があり、今後の検討課題とすることを決定。次回の常任運営委員会に林、荻野が改定案を提出し検討する。

1999年度第7回 常任運営委員会

日 時：2000年3月24日（金）17:00～19:00

場 所：富士短期大学高田図書館第3会議室

出席者：坂野・細江・浮谷・内海・大久保・大島・大塚・荻野・岡村・越河・高橋・田中（昌）・中村・馬場・林・福原・村井
(岩田・藤瀬)

報告事項

1. 委員会報告

- 1) 機関誌編集委員会（高橋委員長）
 - ・ 投稿規程と執筆規程を分ける方向で検討中。総会までに原案を作る。
- 2) 「応用心理士」認定審査委員会（岡村委員長）
 - ・ 新たに13名を認定した。
- 3) 研修委員会（大久保委員長）
 - ・ 第2回研修委員会の報告と提案の説明。提案については、審議事項で扱う。

2. 心理学諸学会間連絡会報告（林委員）

- ・ 3月6日に開催された。連絡会の連絡調整機能を心理学諸学会連合に生かしてもらう事を要請したが、文書による回答がなかったため、さらに1年存続し、来年3月をもって解散することになった。

3. 事務局より

- ・ 日本顔学会、日本ファジィ学会、計量心理学会より、公開シンポジウムあるいは国際大会の協賛の依頼があり、承諾の回答をした。

審議事項

1. 会則改定（呼称の変更）について

- ・ 林・荻野より、運営委員を理事と呼びかえることに手続き上問題がないことと、心理学諸学会連合参加学会の多数が理事の名称を用いており、共通理解がしやすいという2点の理由から、運営委員を理事と名称変更することが提案され、承認された。
- ・ この機会に、他の部分（主として、本学会の目的と事業に関する部分）についても見直すことが提案され、承認された。次回、林・岡村・荻野が改定の原案を提出する。

2. 研修委員会提案について

- ・ 研修委員会より、二つの提案がなされた。
 - ①すでに全国各地で実施されている心理学関係の研究会、研修会、講座で、内容的に優れており、初心者に対して十分啓発的なものがあれば、これと連携する形で応用心理学会共催による研修会とする。
 - ②学会の研修会のあり方を広く学会員に問う機会として、第67回大会に「応用心理学における研修はいかにあるべきか」といったシンポジウムを開く。
 - ①については学会の主体性を欠くという意見があり、②についてはシンポジウムという形で十分目的を達成できるか疑問である点が指摘され継続審議となった。

4. 新入会員審査

- ・ 12名の入会を承認。

会員移動

99年度新入会員（1999. 4月～2000. 3月）

（氏名、①現住所、②所属）

手代木 綾

②文京女子大学大学院人間学研究科 在学中
木村たき子

②龍谷大学大学院教育学合同研究室 在学中
井上 裕樹

②龍谷大学大学院教育学合同研究室 在学中
勝俣喜代子

②日本医科大学看護専門学校 専任講師
飯野 伸子

②日本医科大学看護専門学校 専任講師・教務主任
大脇 淳子

②日本医科大学看護専門学校 専任講師
門井 典子

②日本医科大学看護専門学校 専任講師
大門 明美

②日本医科大学看護専門学校 専任講師
渡辺真由美

②東京国際大学大学院社会学研究科 在学中
武田 耕一

②ソニー（株） ディスプレイカンパニー・バイスプレジデント
國宗 多恵

②甲南女子大学文学研究科心理学専攻 在学中
川上 志穂

②文京女子大学大学院人間学研究科 在学中
櫻井 薫

②日本大学文理学科心理学専攻博士前期課程 在学中
中山 勝廣

②工学院大学保健体育科 助教授
岡野 全子

②日本医科大学看護専門学校 講師
吉川奈保美

②日本医科大学看護専門学校 専任講師
有村 晴美

②日本医科大学看護専門学校 専任講師
横田 克哉

②ホノルル大学札幌キャンパス応用心理学教室
助教授
田中 響

②教育・交流分析研究所 営業企画
福岡 修一

②学校法人大谷学園横浜隼人中学・高等学校 教諭
小山 恭司

②横浜隼人中学高等学校 教諭
澤田 幸子

②都立北多摩看護専門学校 専任教員・看護婦
開沼 泰隆

②都立短期大学経営情報学科 助教授
梅澤 佳子

②湘南国際女子短期大学国際教養学科 専任講師
布川 清彦

②常磐大学人間科学部 非常勤講師
石津仁奈子

②日本医科大学看護専門学校 講師
水谷 優子

②高井病院 介護支援専門員
林田 りか

②国立長崎大学医学部付属病院 看護婦
水野 暢子

②山形大学大学院医学系研究科大学院 在学中
安藤 房子

②日本医科大学看護専門学校 教務副主任
板垣 憲輝

②曽我病院 看護師
渡辺 隆嗣

②産能大学 教授
高橋 紀子

②都立豊島看護専門学校 専任教員
小倉 典子

②都立府中看護専門学校 専任教員
鈴木 啓三

②専修大学社会体育研究所経営学部 教授
小島 志穂

②神戸女学院大学人間科学研究科博士課程2年
在学中
青木恵之祐

②明治学院大学大学院文学研究科心理学専攻修士
2年 在学中
矢花 慶子

②日本大学大学院文理学部心理学科
吉鷹 幸春

②松陰横浜大学 講師
浦野 理香

②山梨県立看護大学看護学部 助手
鯉沼 勝

②浦和市社会福祉事業団・知的障害者通所厚生施設 法人理事・施設長
片岡 理佳

②東京国際大学大学院 在学中
鈴木 文雄

②医療法人清和会清水病院精神科 デイケア・心理
網野 寛子

②都立公衆衛生看護専門学校 副校長
郷 百合野

②明治学院大学大学院文学研究科心理学専攻修士
2年 在学中
木村 基宏

②金子心理研究所 主任研究員
浦川八重子

②(株)電通 中部支部 医務室看護婦, 衛生管理
者
土蔵 愛子

②山梨県立看護大学 講師
宮原 紀子

②都立府中看護専門学校 専任教員・教務係主任
仙頭 綾子

②
松川亜弥子

②水戸市心の教室 相談員
近藤 裕子

②入間市武蔵中学校 さわやか相談員

川島佳千子

②足利短期大学看護科 教授
村山 さくら

②
新田 茂

②多摩市教育研究所適応教室 教育相談員
山口 尚子

②日立製作所日立総合病院 看護婦
古舘 敦子

②吉井保育所 保母
宮崎 徳子

②静岡県立大学短期大学部 教授
南 憲治

②神戸親和女子大学 教授
高野 真吾

②東京自由学園 スクールカウンセラー
倉戸ツギオ

②神戸親和女子大学文学部児童教育学科 教授
鯨井 由香

②下妻市教育委員会適応教室 相談員
松嵜 洋子

②聖ヶ丘教育福祉専門学校 専任講師
佐々木宏之

②東北大学文学部心理学研究室博士後期 在学中
関 宏幸

②流通経済大学 専任講師
穂刈 正樹

②全国脊髄損傷者連絡会・神奈川支部 会員
青木 修次

②東京国際大学 教授
中村 洋子

②金沢大学医学部附属病院救急部集中治療部 看護婦
佐藤 美幸

②山口県立大学 助手
塩味 香里

②龍谷大学大学院文学研究科教育学専攻 在学中
横井 達枝

②公立春日井看護専門学校 専任教員
上市 秀雄

②東京工業大学大学院社会理工学研究科 研究生
関谷 直子

②戸田市立戸田東中学校相談室 相談員
村井 康二

②神戸商船大学航海システム学講座 助手，航海計器学
永井 末子

②特別養護老人ホーム麗楽荘 寮母
和田 裕一

②東北大学情報科学研究科 助手
榊原佐和子

②明治学院大学大学院文学研究科心理学専攻修士
在学中
ジティンダル ラカナ

②日本大学大学院文学研究科 研究生
加藤 理

②慶應義塾大学大学院社会学研究科修士課程 在学中
吉本 照子

②千葉大学看護学部附属実践研究指導センター
助教授
大庭 さよ

②慶應義塾大学大学院社会学研究科
矢口久実子

②足利短期大学看護学 看護学
藤井 義久

②岩手県立大学 講師
花島 具子

②千葉大学附属病院 副看護部長
中村 健寿

②静岡県立大学短期大学部 教授
嶋本 良子

②医療法人住田病院 心理士
加藤 尚子

②松井証券株式会社
塚本可奈子

②ホノルル大学札幌キャンパス応用心理学教室
非常勤講師
青木慎一郎

②岩手県立大学社会福祉学部 助教授
土屋 淳子

②ホノルル大学札幌キャンパス応用心理学教室

カウンセラー、講師

田名場 忍

②富士大学 講師

高谷 琴

②日本応用心理カウンセラー協会 カウンセラー

荒木 俊幸

②福井工業高等専門学校環境都市工学科 技術専門職員

栗本かおり

②岩手県立大学 助手

細越久美子

②岩手県立大学社会福祉学部 助手

諸富 宏行

②都立小石川工業高等学校 教諭・進路指導部

佐久間直也

②株式会社メディカルサポート 研究開発室研究開発員

堀田 美憲

②川崎市立大師中学校 教諭

寺見 陽子

②神戸親和女子大学 教授

原田ゆかり

②常磐大学大学院人間科学研究科修士課程2年
在学中

外山 和子

②東京都立板橋看護専門学校 看護婦

高橋千世美

②東京都立大塚看護専門学校 教務係主任

坪屋 悦子

②都立青梅看護学校 副校長

佐藤久美子

②宮城県不登校相談センター 教育相談員

学生会員

三木 瑛

②創価大学教育学部 在学中

宇都宮久美

②龍谷大学文学部仏教学科 在学中

三城 絹子

②仏教大学文学部教育学科幼児教育専攻 在学中

富士川俊子

②明星大学通信教育部人文学部心理教育学科 在
学中

99年度退会者名簿一覧(55名 1999.4～2000.3)

住所不明による退会(3名)

斎藤 慶典, 布施美和子, 高杉 圭一

長期滞納による退会(16名)

張江 洋直, 半田 善三, 平尾美枝子, 福田 啓子,
前田小三郎, 三好悠久彦, 横山 正幸, 宇佐見万喜,
新井 順, 内田 智章, 大川 一郎, 吉田 秀子,
清水とも子, 関 忠文, 玉井 宏尚, 都築 道子

逝去(2名)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

今井 欣悦 1999年11月

牛島 義友 1999年9月

退 会 (34名)

丸井 澄子, 木崎 久和, 柴田 弘子, 竹村 学,
纈縄 葉月, 中塚 綾子, 天野剛三郎, 中谷 久恵,
寺久保富子, 片野 卓, 山本多喜司, 清水 武,
三村 健, 櫻井 千鶴, 富塚 孝, 志賀 信子,
日沼 千尋, 大野 弘, 沖 寿子, 鈴木 英子,
鈴木 理包, 上田 雅夫, 大橋 靖史, 尾之江猛志,
根本 良子, 田口 真二, 松永 彌生, 北村 陽子,
田畑 節子, 青塚 徹, 白岩 絃子, 伊藤 一郎,
武田 徹, 吉川 政夫

寄贈文献 (1999.4～2000.3)

- ・健康心理学研究 1999 vol.12 No.1, No.2
- ・指導と評価 (日本教育評価研究会) 1999 4～12, 2000 1～3
- ・放送研究と調査 (NHK放送文化研究所) 1999 4～12, 2000 1～3
- ・学校教育学研究論集 (東京学芸大学大学院) 第2号 1999.3月
- ・上智大学心理学年報 (上智大学心理学科) 1999年 第23巻
- ・山梨大学教育人間科学部研究報告 (山梨大学教育学部) 平成10年度 第49号
- ・山梨大学教育人間科学部紀要 (山梨大学教育学部) 第1巻 1号 1999年12月
- ・早稲田心理学年報 (早稲田大学文学部心理学会) 1999 vol.31 No.2
- ・交通科学 (大阪交通科学研究会) 1999 vol.29 No.1, 2, 2000 vol.30 No.1
- ・Review (国際交通安全学会誌) 1999 vol.24 No.4, vol.25 No.1
- ・科学警察研究所報告 (科学警察研究所) 1999 40巻 1号, 2号
- ・人事試験研究 (日本人事試験研究センター) No.171, 173, 174
- ・テレビ・ラジオ番組個人視聴率調査 (NHK放送

文化研究所) 平成11年6月, 11月

- ・慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要 第48号, 第49号
- ・応用社会学研究 (東京国際大学大学院社会学研究科) 第9号, 第10号
- ・テレコム社会科学学生賞入賞論文集 (電気通信普及財団) 平成11年4月 No.8
- ・母子保健情報 (恩賜財団母子愛育会) 39号, 40号
- ・発達研究 (発達科学研究教育センター) vol.13 (1998)
- ・大島貞夫教授退任記念論文集 (明治学院大学社会学会) 1999.3
- ・筑波大学心理学研究 (筑波大学心理学系) 第22号 2000年
- ・電気通信普及財団研究調査報告書 (電気通信普及財団) No.14 I, II
- ・子ども家庭福祉情報 (日本子ども家庭総合研究所) 平成11年 vol.15
- ・第6回交通調査・研究発表会要旨集 (東日本鉄道文化財団) 1999.9
- ・名古屋大学教育学部紀要 (名古屋大学教育学部) 第46巻 第1号 (教育学)
- ・名古屋大学教育学部紀要 (名古屋大学教育学部) 第46巻 (心理学)
- ・人間関係学研究 (日本人間関係学会) 第6巻 第1号
- ・安田女子大学大学院博士課程完成記念論文集 1999年9月
- ・心理学専攻紀要 (明治学院大学大学院文学研究科) 1999年3月 第4号
- ・志学館大学文学部研究紀要 第21巻 第2号
- ・スポーツ心理学研究 (日本スポーツ心理学会) 第26巻 第1号
- ・感性工学 (日本感性工学会) 第1巻 1号